

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【公開番号】特開2009-76955(P2009-76955A)

【公開日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【年通号数】公開・登録公報2009-014

【出願番号】特願2007-232275(P2007-232275)

【国際特許分類】

H 04 N 5/225 (2006.01)

G 06 F 3/048 (2006.01)

H 04 N 5/232 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/225 A

G 06 F 3/048 6 5 4 B

H 04 N 5/225 B

H 04 N 5/232 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月22日(2011.4.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

選択可能な第一階層に属する複数の項目群と、該項目群を構成する選択可能な第二階層に属する複数の候補データの中から、選択された項目群に対応する複数の候補データをモニター部にメニュー表示するメニュー表示手段と、

前記複数の候補データから1つを選択するための所定操作を受け付ける操作受付手段と、

選択された候補データを制御データとして決定する決定手段と、

該制御データに基づいて機器本体の動作制御を行う動作制御手段と、

前記所定操作が第1操作形態でなされたとき、現在選択されている項目群に対応する第二階層の複数の候補データの中で選択可能とさせ、該所定操作が第2操作形態でなされたとき、現在選択されている項目群と現在選択されていない項目群に対応する第二階層の候補データを選択可能とさせる制御を行う制御手段を備える、情報表示装置。

【請求項2】

前記第1操作形態は該所定操作が非連續的に行われる形態であり、前記第2操作形態は該所定操作が連続的に行われる形態であることを特徴とする、請求項1記載の情報表示装置。

【請求項3】

前記第1操作形態における所定操作は短時間操作であり、前記第2操作形態における所定操作は長時間操作であることを特徴とする、請求項1または2記載の情報表示装置。